

補助事業概要

公益財団法人ツール・ド・北海道協会では、2022年度競輪公益資金による補助を受けて、次のとおり事業を実施しました。

・補助事業名

「2022年度 自転車競技の普及促進及び競技力の向上に資する補助事業」

I 補助事業の概要

(1) 事業の目的

「ツール・ド・北海道」は、自転車競技選手、特に将来性のある若手選手について、大学生などに出場の機会を提供し、高度な技術・経験の習得や競技力向上、人材育成を図るとともに、自転車競技の普及促進、サイクルスポーツの普及・振興、地域の観光、産業の振興・活性化等に資することを目的として実施しています。

(2) 実施内容

「ツール・ド・北海道2022」(<https://www.tour-de-hokkaido.or.jp/>)は、UCI（国際自転車競技連合）公認の国際大会として、9月9日から9月11日までの3日間、国内13チーム、海外1チームを含む14チーム、68名の選手が参加したロードレースを3年ぶりに開催。町から町へと一般公道を走るこの大会は、北海道の道央とニセコ山系周辺の地域を中心とした5市10町4村にまたがる530kmのコースを走破する過酷なレースを展開しました。

9/9 第1ステージ 札幌市 リアルスタート付近



9/10 第2ステージ ニセコ町 108km付近
アンヌプリをバックに



9/11 第3ステージ 苫小牧市
フィニッシュ前のスプリント

個人総合時間賞 門田 祐輔
EF エデュケーション-NIPPO ディベロップメントチーム



個人総合ポイント賞 今村 駿介
チームブリヂストンサイクリング



個人総合山岳賞 留目 夕陽
EF エデュケーション-NIPPO ディベロップメントチーム



団体総合時間賞
キナンレーシングチーム



U26団体総合時間賞
EF エデュケーション-NIPPO ディベロップメントチーム



2 予想される事業実施効果

若手選手の登竜門的大会として、国際大会の貴重な経験の場を提供することで、オリンピック等の国際大会で活躍できる若手選手の競技力向上や人材育成に資する。

また、自転車競技人口の裾野拡大、サイクルスポーツの普及・振興や近年のサイクルツーリズム推進の取組等と相まって地域の観光、産業の振興・活性化、自転車利用に係る道路交通環境の整備促進等にも寄与するものとなります。

3 補助事業に係る成果物

(1) 補助事業により作成したもの

- ・ポスター (A1判、A2判) 4,320枚
- ・ガイドブック 5,400部
- ・テクニカルガイド 400部
- ・交通規制チラシ 40,000枚
- ・事業報告 450部
- ・各ステージダイジェスト映像及び総集編映像
- ・リザルト用紙

ツール・ド・北海道2022ポスター

36th TOUR DE HOKKAIDO 2022 9.9 ^{FRI} » 9.11 ^{SUN}

総走行距離 約530km	第1ステージ(ロードレース) [171km] 9/9	第2ステージ(ロードレース) [186km] 9/10	第3ステージ(ロードレース) [173km] 9/11
	札幌市～小樽市～赤井川村～ 仁木町～余市町～古平町～ 神恵内村～泊村～共和町	倶知安町～共和町～蘭越町～ ニセコ町～豊浦町～洞爺湖町～ 真狩村～倶知安町	倶知安町～共和町～蘭越町～ ニセコ町～真狩村～善茂別町～ 伊達市～千歳市～苫小牧市

◆主催/公益財団法人ツール・ド・北海道協会 ◆競技主管/公益財団法人日本自転車競技連盟
 ◆主催/国土交通省、スポーツ庁、経済産業省、北海道、北海道市長会、北海道町村会、公益財団法人JKA、公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人日本オリンピック委員会、一般財団法人日本自転車普及協会、一般財団法人自転車協会、NHK、札幌放送局、北海道テレビ放送株式会社、北海道経済連合会、一般社団法人北海道員工会連合会、北海道農工連合会、公益財団法人北海道観光振興機構、一般財団法人北海道建設業協会、一般社団法人北海道建設業協会、一般社団法人日本建設業連合会北海道支部、北海道アスファルト舗装協会、一般社団法人北海道バス協会、公益財団法人北海道トラック協会
 ◆特別協力/北海道新幹線
 ◆協力/北海道建設局、北海道経済産業局、札幌市、小樽市、苫小牧市、千歳市、伊達市、蘭越町、ニセコ町、真狩村、善茂別町、倶知安町、共和町、泊村、神恵内村、古平町、仁木町、余市町、赤井川村、豊浦町、洞爺湖町、公益財団法人北海道スポーツ協会、一般財団法人北海道交通安全協会、北海道自転車競技連盟、北海道自転車競技自動車商業協同組合、北海道自転車協会、北海道サイクリング協会、特別協力/道庁自動車局、北海道観光バス協会
 ◆協賛/いわせ/公益財団法人ツール・ド・北海道協会

TEL.011-222-5922 <https://www.tour-de-hokkaido.or.jp>

第36回 ツール・ド・北海道 2022

競輪の補助事業

この大会は、競輪の補助を受けて実施します。
<https://www.jka-cycle.jp>

ツール・ド・北海道2022 ガイドブック

https://www.tour-de-hokkaido.or.jp/files/information/131/2022_guidebook_web.pdf

36th TOUR DE HOKKAIDO 2022

9.9 ▶▶ 9.11

ガイドブック GUIDE BOOK

総走行距離	約530km
第1ステージ(ロードレース)	[171km] 9/9
第2ステージ(ロードレース)	[186km] 9/10
第3ステージ(ロードレース)	[173km] 9/11

TEL.011-222-5922 <https://www.tour-de-hokkaido.or.jp>

第36回 ツール・ド・北海道 2022

KEIRIN NIPPO ROYCE SUBARU

競輪の補助事業 この大会は、競輪の補助を受けて実施します。
<https://www.jka-cycle.jp>

GREETINGS

ごあいさつ

このたび競輪会長に就任し、公益財団法人ツール・ド・北海道協会の会長に就任いたしました橋本肇子でございます。ツール・ド・北海道は2022年10月、北海道の美しい雄大な自然を背景に開催されます。主幹の一環を担う者として、そして北海道の魅力を世界に発信する者として、この大会は、われわれが誇るステージレースの舞台として1987年に「学生ステージレース」を創出した国際大会として、さらには、1990年に「学生国際自転車競技大会」を開催した歴史を継承し、今年も北海道の魅力を世界に発信する重要な役割を担うことになりました。ツール・ド・北海道も国際大会として進化を遂げ、今年も海外から多くの方々が参加されるよう努めます。

私個人として、1988年ツール・ド・オリンピックの前身で行われた大会「日本のタイムトライアル」に参加した経験があります。当時の大会はツール・ド・北海道に代わりツール・ド・北海道に代わり開催され、そこから北海道を走るステージレースです。今年も多くの選手が参加し、競輪の発展に貢献する機会が広がります。また、ツール・ド・北海道の歴史を継ぎ、北海道の魅力を世界に発信する重要な役割を担うことになりました。競輪会、競輪協会、競輪関係者、関係者、みなさん、心から感謝と敬意を表しましてご挨拶いたします。

I, Hisahito Seko has become the president of Tour de Hokkaido Association in succession to former president Naoki Tanaka. As one of the organizers and the host of Hokkaido, it brings me a great pleasure to have "Tour de Hokkaido 2022" held and inaugurated in 1987 "Tour de Hokkaido", the pioneer of Japan's stage race, started as a domestic stage race for students. It has developed into one of the largest cycling events in Japan with many teams and participants from around the world. World Championships held in Morioka and Utsunomiya in 1990. It is a special memory that I took part in the first stage 4km individual time trial in Oshima City in the year before I participated in Southeast Olympics. Town-to-town-style stage race that only Tour de Hokkaido can organize in Japan from then, will provide the exciting race development before many spectators along each course this year again. I hope that every rider of all participating teams competes to the best of his ability. I would also like to express my sincerest appreciation and respect to the government agencies and agencies, local governments, organizations and those who concerned for continued support for cyclists and race fans in Japan throughout the history of Tour de Hokkaido.

ツール・ド・北海道大会は、1987年に日本のステージレースとして開催されてから、競輪会が今年で36回目を迎えます。この間、多くのの方々の関心とご協力の賜、期間大として開催でき、競輪会を代表するツール・ロードレースとして発展してきました。

今年大会は、北海道の美しい雄大な自然を背景に開催されます。主幹の一環を担う者として、そして北海道の魅力を世界に発信する者として、この大会は、われわれが誇るステージレースの舞台として1987年に「学生ステージレース」を創出した国際大会として、さらには、1990年に「学生国際自転車競技大会」を開催した歴史を継承し、今年も北海道の魅力を世界に発信する重要な役割を担うことになりました。ツール・ド・北海道も国際大会として進化を遂げ、今年も海外から多くの方々が参加されるよう努めます。

私個人として、1988年ツール・ド・オリンピックの前身で行われた大会「日本のタイムトライアル」に参加した経験があります。当時の大会はツール・ド・北海道に代わりツール・ド・北海道に代わり開催され、そこから北海道を走るステージレースです。今年も多くの選手が参加し、競輪の発展に貢献する機会が広がります。また、ツール・ド・北海道の歴史を継ぎ、北海道の魅力を世界に発信する重要な役割を担うことになりました。競輪会、競輪協会、競輪関係者、関係者、みなさん、心から感謝と敬意を表しましてご挨拶いたします。

I hope that every rider of all participating teams competes to the best of his ability. I would also like to express my sincerest appreciation and respect to the government agencies and agencies, local governments, organizations and those who concerned for continued support for cyclists and race fans in Japan throughout the history of Tour de Hokkaido.

ツール・ド・北海道2022が、道央地域を舞台に開催されますことをお喜び申し上げます。選手と関係者の皆様への配慮を心がけ、大会の安全と円滑な運営を確保し、競輪の発展に貢献することを願っています。また、北海道の魅力を世界に発信する重要な役割を担うことになりました。競輪会、競輪協会、競輪関係者、関係者、みなさん、心から感謝と敬意を表しましてご挨拶いたします。

I hope that every rider of all participating teams competes to the best of his ability. I would also like to express my sincerest appreciation and respect to the government agencies and agencies, local governments, organizations and those who concerned for continued support for cyclists and race fans in Japan throughout the history of Tour de Hokkaido.

ツール・ド・北海道2022が、道央地域を舞台に開催されますことをお喜び申し上げます。選手と関係者の皆様への配慮を心がけ、大会の安全と円滑な運営を確保し、競輪の発展に貢献することを願っています。また、北海道の魅力を世界に発信する重要な役割を担うことになりました。競輪会、競輪協会、競輪関係者、関係者、みなさん、心から感謝と敬意を表しましてご挨拶いたします。

I hope that every rider of all participating teams competes to the best of his ability. I would also like to express my sincerest appreciation and respect to the government agencies and agencies, local governments, organizations and those who concerned for continued support for cyclists and race fans in Japan throughout the history of Tour de Hokkaido.

競輪会、競輪協会、競輪関係者、関係者、みなさん、心から感謝と敬意を表しましてご挨拶いたします。

I hope that every rider of all participating teams competes to the best of his ability. I would also like to express my sincerest appreciation and respect to the government agencies and agencies, local governments, organizations and those who concerned for continued support for cyclists and race fans in Japan throughout the history of Tour de Hokkaido.

ツール・ド・北海道2022 テクニカルガイド

<https://www.tour-de-hokkaido.or.jp/international/news.asp?id=137>

36th TOUR DE HOKKAIDO 2022

9.9 ▶▶ 9.11

テクニカルガイド TECHNICAL GUIDE

総走行距離	約530km
第1ステージ(ロードレース)	[171km] 9/9
第2ステージ(ロードレース)	[186km] 9/10
第3ステージ(ロードレース)	[173km] 9/11

TEL.011-222-5922 <https://www.tour-de-hokkaido.or.jp>

第36回 ツール・ド・北海道 2022

KEIRIN NIPPO ROYCE SUBARU

競輪の補助事業 この大会は、競輪の補助を受けて実施します。
<https://hojo.keirin-autorace.or.jp>

2022 CONTENTS

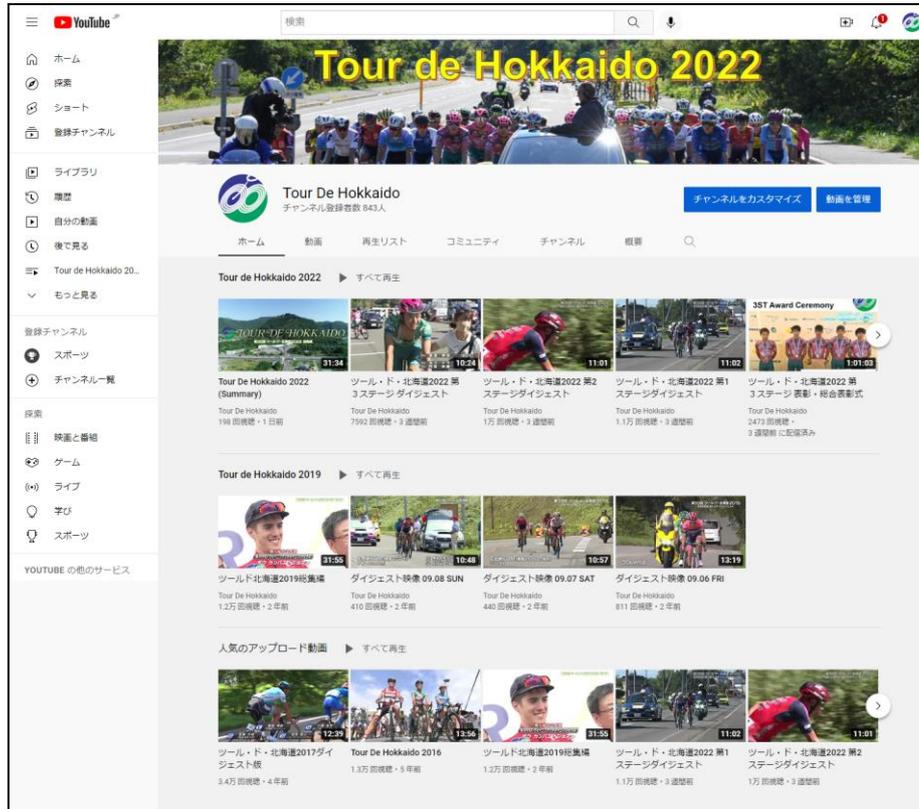
[目次]

ツール・ド・北海道2022事前会議スケジュール Pre-race meeting schedule of September 6	第2部 競技事項 Part 2 Technical Aspects	16
ツール・ド・北海道2022出場チーム Entry Teams of Tour de Hokkaido 2022	ボースタイム・得点表 Boys Time and Points Table	21
ツール・ド・北海道2022競技役員名簿 Officials of Tour de Hokkaido 2022	無線系統図 Radio Communication Diagram	22
第1ステージ Stage 1	競技看板・距離表示看板 Race Signboards and Distance Signboards	23
第2ステージ Stage 2	ツール・ド・北海道2022キャラバン編成表 Motorcade Formation for Tour de Hokkaido 2022	24
第3ステージ Stage 3	事故発生時の対応要領 Emergency Procedure	25
ツール・ド・北海道2022特別規則 Specific Regulations of Tour de Hokkaido 2022	医療班からの注意事項 Notice from Medical Team	26
第1部 総務事項 Part 1 General Aspects	報道取材要領 Outline of Media Coverage	27
	コミュニケーション及びインターネットによる情報提供 Publication of Communications and Race Information on the Internet	28
	宿泊先一覧 List of Accommodations	29 ~ 30

ツール・ド・北海道2022コースマップ
Course Map of Tour de Hokkaido 2022

ダイジェスト映像(9/6~9/11)及び総集編映像配信

<https://www.youtube.com/channel/UCHCOYeNCXnj8vGP4szmSjVA>



第1ステージダイジェスト(各ステージあり)



総集編



リザルト用紙

<https://www.tour-de-hokkaido.or.jp/international/result.asp?id=2>

TOUR DE HOKKAIDO 2022		9th - 11th September 2022		Organizer: Tour de Hokkaido Association		UCI ASIA TOUR		JCF	
COMMUNIQUE No.6-1									
Stage Results 3rd Stage: Kutchan - Tomakomai / 第3ステージ 倶知安町〜苫小牧市					11 Sep 2022				
					Number of km: 170.6km				
					Avg Speed of Winner: 40.2km/h				
Pl.	Num	UCI ID	Rider	Team	Time	Behind	U28		
1	61	10010799013	INAMURA Shunsuke / 今村 駿介 (JPN)	BGT チームファーストサイクリング	4:14:35"	0"	1		
2	52	10009123438	NAKAI Tadaaki / 中井 唯哉 (JPN)	SMN シムルーシングチーム	4:14:35"	0"			
3	21	10005573541	GARCIA FERNANDEZ Marcos / ガルシア マルコス (ESP)	KIN キンレーシングチーム	4:14:35"	0"			
4	25	10011024739	NANAMOTO Masaki / 山本 大基 (JPN)	KIN キンレーシングチーム	4:14:35"	0"			
5	141	10010987555	KANEKO Sohei / 金子 宗平 (JPN)	TKO 道産大学	4:14:35"	0"	2		
6	32	10021507510	TORIBIO ALCOLEA Jose Vicente / トリビオ アルコレア ホセ ヴィセンテ (ESP)	MTR マトリックスワート	4:14:35"	0"			
7	51	10008009150	YOKOYAMA Kota / 横山 航太 (JPN)	SMN シムルーシングチーム	4:14:38"	3"			
8	44	10064628555	SATO Hiroshi / 佐藤 大志 (JPN)	NAS 那須ブラーゼン	4:14:45"	10"	3		
9	84	10009798903	OHGIERA Ruel / 小野寺 翔 (JPN)	BLZ 宇都宮アクトワン	4:15:39"	104"			
10	13	10009531848	KUSABA Keigo / 桑畑 敬吾 (JPN)	AIS 愛三工業レーシングチーム	4:15:39"	104"			
11	94	10007850819	KOBASHI Yuri / 小橋 勇利 (JPN)	HOK 北海道地域選抜	4:15:39"	104"			
12	64	10021521452	MATSUDA Sho / 松田 祥哉 (JPN)	BGT チームファーストサイクリング	4:15:39"	104"	4		
13	35	10010835688	QUINTERO ARTEAGA Leonel / キンプロ アルテアアガレネオス アレクサンダー (VEN)	MTR マトリックスワート	4:15:39"	104"	5		
14	22	10005595264	LEBAS Thomas / ルバトマ (FRA)	KIN キンレーシングチーム	4:15:39"	104"			
15	3	10020842957	KADOTA Yusuke / 門田 祐輔 (JPN)	EFD EF エデュケーション-NIPPO チェロロジストチーム	4:15:39"	104"	6		
16	103	10082960545	OKAMOTO Katsuya / 岡本 勝哉 (JPN)	NIH 日本大学	4:15:39"	104"	7		
17	31	10054655945	MANCEBO PEREZ Francisco / マンセボ ペレス フランシスコ (ESP)	MTR マトリックスワート	4:15:39"	104"			
18	45	10021099100	NISHIO Keito / 西尾 徹人 (JPN)	NAS 那須ブラーゼン	4:15:39"	104"			
19	92	10021098490	MAKINO Fumito / 牧野 郁斗 (JPN)	HOK 北海道地域選抜	4:15:39"	104"	8		
20	121	10021335435	MATSUBARA Sosuke / 松原 颯祐 (JPN)	NSU 日本体育大学	4:15:39"	104"	9		
21	125	10082713193	FUKUDA Koy / 福田 晃司 (JPN)	NSU 日本体育大学	4:15:39"	104"	10		
22	81	10004556960	HASUDA Nanyuki / 橋田 直幸 (JPN)	BLZ 宇都宮アクトワン	4:15:39"	104"			
23	24	10009799004	ARASHIRO Yudi / 新城 雄大 (JPN)	KIN キンレーシングチーム	4:15:39"	104"			
24	55	10009426865	MINATO Ryo / 湊 涼 (JPN)	SMN シムルーシングチーム	4:15:39"	104"			
25	12	10009087365	WATANABE Shotaro / 渡邊 翔太郎 (JPN)	AIS 愛三工業レーシングチーム	4:15:39"	104"			
26	41	10062886191	TANI Junsei / 谷 隼成 (JPN)	NAS 那須ブラーゼン	4:15:39"	104"			
27	23	10007274576	YAMAMOTO Genki / 山本 元基 (JPN)	KIN キンレーシングチーム	4:15:48"	113"			
28	2	10010779310	ODA Hiji / 織田 暎 (JPN)	EFD EF エデュケーション-NIPPO チェロロジストチーム	4:15:51"	116"	11		
29	1	10013426400	OKA Atsushi / 岡 篤志 (JPN)	EFD EF エデュケーション-NIPPO チェロロジストチーム	4:15:51"	116"			
30	4	10095228520	TODOME Yuki / 戸田 夕陽 (JPN)	EFD EF エデュケーション-NIPPO チェロロジストチーム	4:15:54"	119"	12		
31	5	10082957818	YANADA Takumi / 山田 拓海 (JPN)	EFD EF エデュケーション-NIPPO チェロロジストチーム	4:16:02"	127"	13		
32	11	10005729148	SUZUKI Yuzuru / 鈴木 隼 (JPN)	AIS 愛三工業レーシングチーム	4:16:16"	141"			
33	42	10007747755	NISHIO Hayato / 西尾 勇人 (JPN)	NAS 那須ブラーゼン	4:16:19"	144"			
34	15	10014870787	WATANABE Ayumu / 渡邊 歩 (JPN)	AIS 愛三工業レーシングチーム	4:16:40"	205"	14		
35	14	10015144310	NAKAGAWA Ken / 中川 拳 (JPN)	AIS 愛三工業レーシングチーム	4:16:57"	222"	15		
36	82	10006143013	ABE Takayuki / 阿部 隆之 (JPN)	BLZ 宇都宮アクトワン	4:29:01"	1426"			
37	53	10021042011	KAZAMA Shoma / 風間 翔真 (JPN)	SMN シムルーシングチーム	4:29:01"	1426"			
-	34	10006494940	KOMORI Ryohei / 小泉 亮平 (JPN)	MTR マトリックスワート			DNF		
-	43	10009797586	KANEKO Daisuke / 金子 大介 (JPN)	NAS 那須ブラーゼン			DNF		
-	62	10005921218	KUROKI Kazuhide / 黒木 一彦 (JPN)	BGT チームファーストサイクリング			DNF		
-	65	10020964916	YAMAMOTO Tetsuo / 山本 哲次 (JPN)	BGT チームファーストサイクリング			DNF		
-	83	10008003490	HORI Takaaki / 堀 孝明 (JPN)	BLZ 宇都宮アクトワン			DNF		
-	91	10132315761	DOTA Kyohi / 宍田 恭平 (JPN)	HOK 北海道地域選抜			DNF		
-	93	10086523273	SHIMANO Shota / 島野 翔汰 (JPN)	HOK 北海道地域選抜			DNF		
-	95	10132315862	HIRAGUCHI Taisuke / 平口 泰輔 (JPN)	HOK 北海道地域選抜			DNF		
-	131	10021463757	DOMI Yuta / 道尾 悠太 (JPN)	KAN 鹿屋体育大学			DNF		
Number of starters: 46					Riders finishing over time limit: 0				
					Riders abandoning the race: 9				
Panel of Commissaires									

(2) (1) 以外で当事業において作成したもの
該当なし。

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名：公益財団法人ツール・ド・北海道協会 (ツールドホッカイドウキョウカイ)

住所：〒060-0005

札幌市中央区北5条西6丁目1-23 第二道通ビル5階

代表者：理事長 山本 隆 幸 (ヤマモト タカユキ)

担当部署：事務局 (ジムキョク)

担当者名：事務局長 伊藤 博 (イトウ ヒロシ)

電話番号：011-222-5922

F A X: 011-232-4604

E-mail: tourde-ito@gaea.ocn.ne.jp

U R L: <https://www.tour-de-hokkaido.or.jp/>